

保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）

公表：令和7年3月

事業所名 気仙沼市マザーズホーム

児童発達支援評価表 保護者数 24 回答数 23 回答率95.8%

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見
環境・ 体制整備	①	子どもの活動スペースが十分に確保されているか	18	4	1	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者が多い日は、ホールが狭く感じる ・利用者に対して少ないと感じる日もある。 ・利用者が10人だと、朝の会や勉強の時間などスペースが狭いと感じる。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	17	5	1	<ul style="list-style-type: none"> ・人数が多い時は先生方を少し増やして欲しい ・専門性は適切です。最近は新しく通い始めている子ども達も多くなり、結構ワチャワチャしていることも増えてきたので、少し先生達が増えてくれたら嬉しいなという場面もあります。 ・先生の人数が少ない日がありますが、自分も子ども達と関わって良いと思います ・利用する子どもがどんどん増えているので職員は足りていないと思います。
	③	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になっているか	21	2	0	
適切な支援の提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	23	0	0	
	⑤	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の発達支援（本人支援及び移行支援）、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	21	2	0	<ul style="list-style-type: none"> ・具体的な支援内容が自分の中で理解が出来ておらず。すみません。
	⑥	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	21	1	0	<ul style="list-style-type: none"> ・一人一人に個別ではないので、出来る所と出来ないところはあります。 <p>無回答：1人</p>

	㉔	対応の取扱いに十分配慮がなされているか	22	1	0	
	⑰	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	19	4	0	・つくしんぼで行事予定等は周知されているが、業務に関する自己評価となると、周知されていないように思う。 ・情報は発信されていますが、自己評価？が分かりません。
	⑱	個人情報の取扱いに十分注意されているか	22	1	0	・一斉メールで、他の方のメアドが見えてしまっている。
非常時等の対応	⑲	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	22	1	0	
	⑳	非常災害の発生に備え、定期的に訓練、救出、その他必要な訓練が行われているか	23	0	0	
満足度	㉑	子どもは通所を楽しみにしているか	23	0	0	
	㉒	事業所の支援に満足しているか	21	2	0	・先生方にはとても感謝しています。いつもありがとうございます。支援には満足しているのですが、利用している他のお子さんに叩かれたりなどされているのは日常的に心配というか気になっています。 ・活動や勉強では、出来なかったことが出来るようになり、成長を感じ嬉しく思います。先生方ありがとうございます。 ・先生達皆さん明るく元気で、娘も楽しく活動出来ており感謝してます。4月から保育所か幼稚園でも団体に慣れてくれるといいと思います。 ・親の目だけでは体験させてあげられない事も、マザーズの先生方の力を借りて体験させてあげることが出来、本当にありがたいです。

公表〔事業所における自己評価総括表〕

事業所名	気仙沼市マザーズホーム			
保護者評価実施期間	令和7年1月17日から令和7年1月31日			
保護者解答有効回数	対象者数	24人	解答者数	23人

事業所の強みだと思われること より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に取り組んでいること等	さらに充実を図るための取り組み等
・保護者支援「ペアレント・プログラム」の実施	<ul style="list-style-type: none"> ・「ペアレント・プログラム」の実施時期（保護者の参加しやすい日時の設定）の工夫 ・保護者勉強会の実施 	・「ペアレント・プログラム」の周知について（お便りなどで早めに周知を行う）
・母子通所ならではの保護者支援	<ul style="list-style-type: none"> ・職員と保護者と子ども達の成長と一緒に感じられる ・相談など話しをする時間を設けられる 	・相談時間など活動内容を含めタイムスケジュールの周知を図る

事業所の弱みだと思われること *事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要等	改善に必要な取り組みや工夫が必要な点
・今まで以上に活動内容の目的など丁寧な説明を心掛ける	・相談など話しをする時間を十分に設けられるようにする	・午後の活動時間に保護者との相談の時間を設ける様にする
・連絡方法について保護者と共有を図る	・メールでの連絡手段についてのメリット・デメリットを伝え連絡手段については柔軟に対応する	連絡方法の手段の確認を徹底する